

LNG を燃料とする石炭輸送船の竣工について

当社は、株式会社大島造船所において美須賀海運グループとして初めてとなる LNG（液化天然ガス）を主燃料とする石炭輸送船（以下、本船という）の引渡しを受けました。

船舶燃料として使用される LNG は、従来の重油に比べて硫黄酸化物（SO_x）の排出量は約 100%、窒素酸化（NO_x）は約 80%、二酸化炭素（CO₂）は約 30%の削減効果を見込んでいます。

今後もお取引先様からのご支援とご協力を賜りながら、海運業界の環境対策における変化へ柔軟に対応しつつ、安全運航と環境負荷低減の達成に寄与すべく取り組んで参ります。



写真左：SOL EXPLORER 写真右：SAKURA CRESCENT

<本船概要>

船名：	SOL EXPLORER（ソル エクスプローラー）
全長：	234.98 メートル
全幅：	38.00 メートル
総トン数：	54,281 トン
載貨重量トン数：	95,552 トン
船籍：	日本

船名：	SAKURA CRESCENT（サクラ クレセント）
全長：	234.98 メートル

全幅：	38.00	メートル
総トン数：	54,281	トン
載貨重量トン数：	95,569	トン
船籍：	日本	

以上